

彼方「あなた」

校長通信

H25.4.9

Vol.1

【着任式で伝えたかったこと】

よい「出会い」はよい「成長」をつくる！

「今日は、新しい『出会い』の時です。新しい先生との出会い、友達との出会い、教室との出会い、そして新しい教科書との出会い、様々な出会いがあります。新しい出会いは、自然とやる気を起こさせてくれます。

やる気が出ると行動が変わります。行動が変わると人間関係が変わります。人間関係が変わると自分の居場所（立ち位置）が変わります。居場所（立ち位置）が変わると新たな出会いが生まれます。こうしてできあがるスパイラル（連鎖）が、自分を成長させていくのです。

十二名の先生方を送り出し、新たに十三名の先生をお迎えしました。みなさんをサポートしてくれる大切な先生方です。いい出会いをして欲しいと思います。

それでは、一人ずつ紹介します。…省略…

【始業式で伝えたかったこと】

節目を大切にし、新たな一步を踏み出そう！

『心機一転』という言葉があります。あることをきっかけにすっかり気持ちを切り替え

ることを言います。そのきっかけの一つが節目です。年度が替わるこの四月、一学期が終わる七月、二期が始まる九月…、一年間の学校生活の中には沢山の節目があります。竹にも節があります、その節のお陰で強く成長するので。私達も同じです。節目を利用し、さらに強く伸びていきたいものです。

私達の湖北中学校は、昨年度後半から保護者の皆さんや地域の方々、卒業した先輩の皆さんからとても心配する声を沢山いただきました。今年度は、『心機一転』その心配を振り払う努力をみんなでしていかなければならないと思います。

みなさん一人一人心に秘めていることがあると思います。『勉強を頑張ろう！』『部活を頑張ろう！』『委員会の活動をしっかりしよう！』『友達と仲良くしよう！』『生活を改めよう！』『休みを少なくしよう！』等々。ひとりひとりに決めたことがあるはずです。それを行動に移していくことが湖北中学校の『心機一転』につながるのです。

湖北中にダメな子や悪い子は絶対にいません。やっている行為がダメだったり、いけないかたりするのであれば、それを直せばいいだけです。新しく着任した先生方も含め四十四人の先生方が力を合わせて皆さんのサポートをしていきます。是非一緒に『自主貢献』できる生

徒を目指し、『伝説の学校』になるように頑張っていきましょう！

わずか二週間足らずの春休みだというのに、子ども達の顔つきが変わっていました。三年生は、三年生の顔に、二年生は二年生の顔になっている生徒がほとんどでした。大人びた三年生を見て、改めて中学生の変化（成長）に驚かされました。

集会の並ぶ場所が真ん中から一番前になり、教室が旧館から新館に移り、昇降口が新館側で単独になったただけなのに、「よし！頑張るぞ！」という顔で、私の話しに耳を傾けてくれていました。

始業式が終わり、新しい学級担任や学年所属の副担任の先生を発表した時も、自然に温かな拍手が出たことも嬉しいひとつでした。着任された先生方の温かな励ましと新風と共に新生湖北中が一步踏み出し、変わってきているのを感じた四月五日のスタートでした。

さまざまな問題を抱え、困り感の強い生徒も少なからずいます。でも四十四名の教職員スタッフと四六八名の生徒全員で助け合い、素晴らしい学校生活が送れるよう、力を合わせて頑張っていきたいと思えます。感動の卒業式に向けて、学校全体が動き出した一日でした。